

鳥取大学サイエンス・アカデミー

受講料
無料

『生物を学ぶ・生物に学ぶ - 遺伝子からバイオミメティクスまで -』 《基礎編》

生命現象に関わる様々な現象を研究する代表的な分野に**生物学**があります。生物学は生き物のかたち、仕組み、生まれ方や育ち方、進化の仕方、どこにいるのか、どのくらいいるのかなど、扱う範囲がとても広い学問です。さらに近年では生き物のかたちや機能を医療や工学に応用する**生物模倣（バイオミメティクス）**と呼ばれる研究も盛んに行われています。今回のシリーズでは、生物学やそれに関わる研究をしている研究者が生物学の基礎から応用まで幅広くお話しします。本シリーズの前半4回を《基礎編》、後半3回を《応用編》とする全7回でお送りします。

会場/ 鳥取県立図書館 2階 大研修室（鳥取市尚徳町101）

対象/ どなたでもご参加いただけます（事前の申込みは不要です）

時間/ 10:30~12:00

主催/ 鳥取大学

共催/ 鳥取県立図書館・米子市立図書館・倉吉市立図書館・琴浦町図書館・日野町図書館
・大山町立図書館（本館）・南部町立法勝寺図書館・智頭町総合センター

※上記図書館（鳥取県立図書館除く）にて**ライブ中継**による聴講ができます。

大山町立図書館・日野町図書館・南部町立法勝寺図書館については**第4土曜日（4/23、5/28）**のみ開催となっておりますのでご注意ください。

第412回 4月9日（土） 『生物と遺伝子』

講師/農学部 教授 竹内 崇師

第413回 4月23日（土） 『昆虫から学ぶ生物学』

講師/農学部 教授 東 政明

第414回 5月14日（土） 『モデル生物・線虫 C.エレガンスの世界』

講師/農学部 教授 河野 強

第415回 5月28日（土） 『動物の繁殖について』

講師/農学部 教授 菱沼 貢

講演内容の詳細は裏面へ



お問い合わせ先

鳥取大学 産学・地域連携推進機構（社会貢献課）

TEL 0857-31-6777

FAX 0857-31-6708

E-Mail koken@adm.tottori-u.ac.jp

HP <http://www2.cjrd.tottori-u.ac.jp/>

◎鳥取大学の『公式 Facebook』でも紹介しています！

テーマ・概要

第412回 平成28年4月9日（土）



『生物と遺伝子』

- 講師/農学部 教授 竹内 崇師
- 生物の持つ形や性質は、遺伝子によって親から子へ遺伝します。遺伝子の本体はDNAと呼ばれる物質であり、DNAは通常すべての動物に存在します。今回の講演では、生物と遺伝子の関係について、基礎的な内容を紹介します。

第413回 平成28年4月23日（土）



『昆虫から学ぶ生物学』

- 講師/農学部 教授 東 政明
- 昆虫は地球上に同定されているものだけでも100万種といわれています。種の数で動物の2/3を占め、とりわけ陸上動物として他を圧倒する存在です。子供の頃から私達の身近な存在として、都市化が進んだ今日でも様々な場所で遭遇しますので、時には厄介な生き物（害虫）とみなされることもあります。昆虫と付き合う上で、虫に対する科学的な理解が重要であることについて、私達の身のまわりに棲む昆虫の生きざまから紹介します。

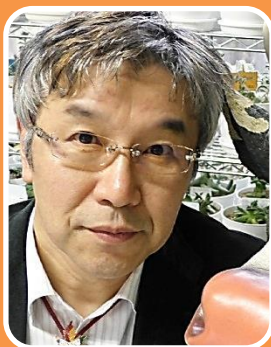
第414回 平成28年5月14日（土）



『モデル生物・線虫C.エレガンスの世界』

- 講師/農学部 教授 河野 強
- 線虫C.エレガンスは複雑な生命現象を解析するためのモデル生物です。これまで、細胞自殺の謎、タンパク質の設計図であるRNA分解の謎が解き明かされ、生きたまま生物を緑に光らせる技術も開発されました。これらはノーベル賞対象研究です。最近では、寿命決定の謎解きにも用いられています。また、C.エレガンスは一滴の尿でガンを判別することで話題になりましたね。今回、このC.エレガンスの世界を分かりやすく紹介します。

第415回 平成28年5月28日（土）



『動物の繁殖について』

- 講師/農学部 教授 菱沼 貢
- 哺乳動物は性成熟に達すると雌に発情が発現し、交配適期に雄と交配し（あるいは人工授精が行われ）、受精・妊娠して子を分娩します。そしてまた発情が発現して繁殖を繰り返します。しかし、発情の発現時期、交配適期、交尾様式、受精時期、妊娠期間、産子数などは動物によって異なっています。本講では、イヌ、ネコ、ウシ等の動物について、畜産の話を交えながら繁殖の基礎知識を紹介します。